眼科医連盟ニュース

発行：日本眼科医連盟　〒105-0014 東京都港区芝 2-2-14 一星芝ビルディング 7 階

2018 年 7 月 20 日　第 32 号

自由民主党本部での眼科検診を実施

平成 30 年 5 月 31 日木曜日，永田町・自由民主党本部（写真 1）で国会議員・議員秘書・党職員を対象に眼科検診が行われた。この眼科検診は田村憲久元厚生労働大臣が会長を務める眼科医療政策推進議員連盟（以下，議連）の主催で行われたが，実際にこの検診を設営したのは日本眼科医連盟である。このような，そう簡単に真似ができない活動を設営できる日本眼科医連盟の力を，多くの会員に知っていただきたい。

写真 1　永田町・自由民主党本部

7 診体制で 251 名（うち議員 63 名）に対応

今回の眼科検診では屈折検査，視力検査，眼圧検査，OCT 検査（緑内障・黄斑），眼底写真撮影，眼科医による診察と健康相談を行った。希望者には静的視野検査と眼鏡・コンタクトレンズ相談も行った。正確で有意義な眼科検診を行うことは当然として，非常にご多忙である国会議員の先生方をお待たせしないことも最重要課題と捉え，ビジョンバンを含め 7 診体制を敷き，OCT も計 7 台準備した。検診には眼科医 20 名，視能訓練士 26 名，各眼科関連団体からお手伝いいただいた方々を含む事務系スタッフ 58 名の合計 100 人超の体制で臨んだ。過剰な設備と人員配置と思われたが，現職国会議員 63 名（表 1）を含む 251 名の検診希望者が集まり，大掛かりな準備が決して過剰な対応にならなかったほどの賑わいをみせた（写真 5）。

写真２　式典風景

写真３　竹下亘総務会長

写真４　応援に駆けつけてくれた岸田文雄政調会長

写真５　検診会場風景

大物議員も多数参加！

検診開始前の式典（写真２）では，田村議連会長をはじめ，井上信治議連事務局長，そしてなんと党三役のひとりである竹下亘総務会長らにもご挨拶いただいた。竹下総務会長にはビジョンバンでの眼科検診後，全体検診会場もご視察いただいた（写真３）。この他にも，細田博之元幹事長，伊達忠一参議院議長といった党三役・議長・大臣経験者計 17 名が検診を受け，参加してくれた有名議員（写真６・７）の名前を紹介しきれないほどであった。もちろん日本医師会を代表し国政に参加している羽生田たかし議員，自見はなこ議員も，検診を受けるとともにスタッフへ激励の言葉をかけてくれた。羽生田議員は眼科医でもあり，ご本人は不本意であったかもしれないが，今回は「診る眼科医」としてではなく「診てもらう眼科医」としてご参加いただいた。さらに，今年議連にご入会いただいた岸田文雄政調会長も応援に駆けつけてくれて（写真４），日本眼科医連盟の政治力をみせつける形となった。

議連参加議員が 100 名を超えた

今回の検診や日頃の連盟活動で，眼科医療の重要性への認識と議連の知名度がアップしてきており，議連参加議員数が 115 名にまで増加した。今回の眼科検診は，国民の目を守る眼科医療の重要性を再認識させるための大きなパワーとなったであろう。この強大なパワーを生かすためにも，なるべく多くの眼科医に日本眼科医連盟へ所属していただきたい。

表 1　眼科検診を受けた議員

衆議院議員				
1	逢沢　一郎	衆 11	岡山 1 区	元国対委員長
2	あかま二郎	衆 4	神奈川 14 区	内閣府副大臣
3	秋葉　賢也	衆 6	宮城 2 区	政調副会長
4	安藤　高夫	衆 1	比例 東京	全日病副会長
5	安藤　　裕	衆 3	京都 6 区	
6	井野　俊郎	衆 3	群馬 2 区	
7	井上　信治	衆 6	東京 25 区	副幹事長，前環境兼内閣府副大臣
8	今枝宗一郎	衆 3	愛知 14 区	
9	岩屋　　毅	衆 8	大分 3 区	元外務副大臣
10	上野　宏史	衆 2	比例 南関東	
11	大西　英男	衆 3	東京 16 区	
12	小田原　潔	衆 3	比例 東京	
13	加藤　寛治	衆 3	長崎 2 区	
14	金子　恭之	衆 7	熊本 4 区	政調副会長
15	河村　建夫	衆 10	山口 3 区	衆院予算委員長，元官房長官，元文科相
16	城内　　実	衆 5	静岡 7 区	元外務副大臣
17	工藤　彰三	衆 3	愛知 4 区	
18	熊田　裕通	衆 3	愛知 1 区	
19	高村　正大	衆 1	山口 1 区	
20	後藤田正純	衆 7	徳島 1 区	元内閣府副大臣
21	齋藤　　健	衆 4	千葉 7 区	農林水産大臣
22	櫻田　義孝	衆 7	千葉 8 区	元文科副大臣
23	佐藤　明男	衆 1	比例 北関東	
24	左藤　　章	衆 5	大阪 2 区	元防衛兼内閣府副大臣
25	塩谷　　立	衆 9	静岡 8 区	選対委員長，元総務会長，元文科大臣
26	下村　博文	衆 8	東京 11 区	前幹事長代行，元オリパラ担当大臣
27	新藤　義孝	衆 7	埼玉 2 区	元総務大臣
28	髙木　　毅	衆 7	福井 2 区	元復興大臣
29	髙鳥　修一	衆 4	新潟 6 区	厚生労働委員長，元内閣府副大臣
30	高橋ひなこ	衆 3	比例 東北	
31	竹下　　亘	衆 7	島根 2 区	総務会長
32	武村　展英	衆 3	滋賀 3 区	
33	田畑　裕明	衆 3	富山 1 区	
34	田村　憲久	衆 8	三重 1 区	政調会長代理，元厚労大臣
35	寺田　　稔	衆 5	広島 5 区	元副幹事長
36	長尾　　敬	衆 3	大阪 14 区	
37	萩生田光一	衆 5	東京 24 区	幹事長代行
38	原田　憲治	衆 4	大阪 9 区	副幹事長
39	平沢　勝栄	衆 8	東京 17 区	元内閣府副大臣
40	藤丸　　敏	衆 3	福岡 7 区	
41	細田　博之	衆 10	島根 1 区	元官房長官，元幹事長
42	牧原　秀樹	衆 4	比例 北関東	厚生労働副大臣
43	松島みどり	衆 6	東京 14 区	元法務大臣
44	松本　文明	衆 4	比例 東京	前内閣府副大臣
45	宮内　秀樹	衆 3	福岡 4 区	
46	山際大志郎	衆 5	神奈川 18 区	元経産副大臣
47	山口　泰明	衆 7	埼玉 10 区	元内閣府副大臣
48	山本　幸三	衆 8	福岡 10 区	前内閣府特命担当大臣
参議院議員				
49	有村　治子	参 3	比例 全国区	元女性活躍・少子化対策担当大臣
50	江島　　潔	参 2	山口	
51	小川　克巳	参 1	比例 全国区	理学療法士
52	山東　昭子	参 7	比例 全国区	元参院副議長，元科技庁長官
53	自見はなこ	参 1	比例 全国区	
54	滝波　宏文	参 1	福井	
55	武見　敬三	参 4	東京	元厚労副大臣
56	伊達　忠一	参 3	北海道	参議院議長
57	中川　雅治	参 3	東京	環境大臣・内閣府特命担当大臣（原子力防災）
58	羽生田　俊	参 1	比例 全国区	副幹事長
59	松川　るい	参 1	大阪	
60	松下　新平	参 3	宮崎	元総務兼内閣府副大臣
61	丸川　珠代	参 2	東京	党女性局長，前オリパラ大臣，元環境大臣
62	森　まさこ	参 2	福島	元国務大臣・女性活力・子育て支援担当・内閣府特命大臣
63	和田　政宗	参 1	宮城	

写真 6　日本眼科医連盟　高野委員長と山東議員

写真 7　検診を受ける丸川議員

公的な成人の眼検診創設へ，体験会を開催 自民・眼科議連

日　時：2018年5月31日

「公的な成人の目の検診プログラム創設」に向けて理解を深めてもらおうと，自民党の「眼科医療政策推進議員連盟」（田村憲久会長）は31日，党本部で眼科検診の体験会を開いた。同党の国会議員らが眼底検査や眼圧検査などを体験し，検診の意義を実感した。

体験会の開催に当たり，田村会長は「超高齢社会においては白内障，緑内障，加齢黄斑変性など，いろんな怖い病気が増えてくる。日ごろから（早期発見・早期治療を）心掛けていないと手遅れになる。今日は眼科検診を受けていただき，自分の目の状況をしっかり知ってもらいたい」と挨拶。

また日本眼科医会の高野繁会長は「目が見えなくなる大きな要因は，緑内障と糖尿病性網膜症の2つだが，初期はほとんど自覚症状がない。自覚症状が出てきた時に眼科を受診されても，私たちからすると『もう少し早く来てくだされば』と思うことがある」と説明し，公的な眼科検診の重要性に言及した。

メディファクス　2018年5月31日掲載
［許諾番号20180611_01］株式会社じほうが記事利用を許諾しています。

眼圧検査を受ける国会議員

自民党本部での眼科検診を終えて

日本眼科医連盟　委員長　高野　繁

平成30年5月31日（木）に，自由民主党本部での「眼の大切さを実感する眼科検診体験会」が行われた。これは眼科の議連（眼科医療政策推進議員連盟）が主催した眼科検診体験会に日本眼科医会（以下，日眼医）と日本眼科学会（以下，日眼）の眼科医20名が参加したものである。受診者数は251名（国会議員63名，議員秘書75名，党職員109名，その他4名）と大盛況であった。日本眼科医連盟（以下，本連盟）としての活動で政治との関係性を構築した結果，多くの自民党国会議員に，日眼医の要望している「公的な眼科検診」への理解をしていただけたのではないかと思う。

また，協力いただいたスタッフは，日本視能訓練士協会から視能訓練士26名，事務スタッフは58名（日本眼科医療センター2名，日本眼科用剤協会4名，日本コンタクトレンズ協会5名，日本眼科医療機器協会43名，本連盟1名，日眼医3名）にも及んだ。特に，日本眼科医療機器協会からは，多くの高額な機器を貸していただき，本当に感謝している。その他の協力いただいた団体にも，改めてお礼を申し上げたい気持ちでいっぱいだ。これも，日ごろから日眼はもちろん他の関連団体との関係が，うまくいっているからできることなので，今後も継続して連携し，政治活動を行っていきたい。

自見議員と高野委員長

白内障手術「材料費の高さ考慮を」自民・眼科議連で

日　時：2017年11月30日

自民党の「眼科医療政策推進議員連盟」（田村憲久会長）の総会が30日に開かれ，日本眼科学会の大鹿哲郎理事長が白内障手術について，外科手術の中で医療材料費の割合が最も高く，コスト面で苦境にあると訴えた。

大鹿理事長は，材料の中でも眼内レンズとディスポーザブル製品が高額で，特定保険医療材料ではないと指摘。単回使用医療機器の再使用に関する法的整備の必要性にも触れた。白内障手術によるメリットとしては▽鬱症状や認知機能の改善も期待できる▽医療費を抑制し，身体障害者の発生を未然に防ぎ，社会的支援費の発生や労働生産性の低下を回避することで，総計で年間5600億円の社会的利益をもたらす―などを挙げた。

また日本眼科医会の山岸直矢副会長は，白内障医療費の効率化について「そろそろ限界になっている」と強調。2011年に同会が行った緊急調査では，1132病院のうち▽眼科医師数の減少（22.9%）▽白内障手術数の減少（25.0%）▽白内障手術の中止（8.5%）▽眼科閉鎖（3.7%）―などの結果だったと説明した。第21回医療経済実態調査の結果を踏まえ「16年度診療報酬改定の結果，眼科診療所が最も大きく抑制されたことが示されている」とも述べた。

これに対し武見敬三参院議員は，コストに見合う診療報酬を設定しなければ，診断の質の低下などにつながると指摘。厚生労働省保険局の迫井正深医療課長は「無理なお願いをすると診療の質が下がってしまう。（同議連や眼科の）先生方からご指導いただきながら，しっかり対応したい」と述べた。

メディファクス　2017年11月30日掲載
［許諾番号20171218_01］株式会社じほうが記事利用を許諾しています。

日本眼科医会　高野会長

日本眼科学会　大鹿理事長

日本眼科医会　山岸副会長

日本眼科医会　役員

自民党　医師の働き改革座長として

自民党副幹事長
自民党「医師の働き方改革 PT」座長
参議院議員
羽生田　たかし

過日開催された「眼科検診体験会」では，全国からお越し頂いた眼科医会の先生方，関連団体からのご協力により，多くの議員が受診し眼科検診の重要性について再確認するとともに大変な好評をもって終えることができました。私にとっても誇らしく，また，ビジョンバンが党本部前に停まっている様を特別な思いで見つめておりました。改めてご尽力頂きました先生方に厚く御礼申し上げます。

私も皆様からの力強いご支援により当選し早５年，昨年は厚生労働委員長に異例の抜擢で就任をさせて頂き，今般は「医師の働き方改革 PT」の座長に就任し，議論を重ねております。働き方改革関連法案が成立し「働き方改革」が進みだすことになります。医師の働き方改革について，時間外労働時間規制の施行後，５年間の猶予期間が設けられておりますが，時間的余裕はなく，今年度末には方向性をださなければなりません。

医師の健康を第一に，地域医療崩壊を招かぬよう，医療の「質」を考え，環境整備を進めていく必要があると考えますが，中央での議論だけでは把握出来ないことも多く，先般より各県，各地域に伺った際には，医師会の皆様と意見交換を重ねさせていただいております。そこで頂戴するご意見は，救急，周産期医療を中心とした地域医療の在り方について大きな危機感を抱いているというのが大半でありますので，単に労働時間短縮を目的とするのではなく，結果として長時間労働が是正されるような実効性の高い「働き方改革」を目指しております。

先日，日医と全党の医師国会議員で構成される会議で議論をいたしましたが，幸いなことに一定の同じ方向性，理解を共有しておりますので，国会審議の場に移っても十分な審議が出来るものと思っております。眼科医会の先生方とは，いち早く意見交換をさせて頂きましたが，今後ともご指導賜りますようお願い申し上げ，ご挨拶とさせて頂きます。

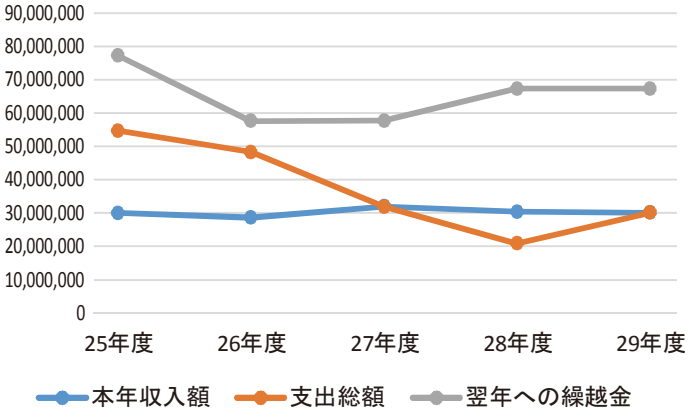
眼科医療政策推進議員連盟

衆議院	麻生　太郎 福岡８区	逢沢　一郎 岡山１区	石破　茂 鳥取１区	河村　建夫 山口３区	鴨下　一郎 東京 13 区	山本　幸三 福岡 10 区	塩谷　立 静岡８区	原田　義昭 福岡５区	田村　憲久 三重１区	平沢　勝栄 東京 17 区	遠藤　利明 山形１区	岩屋　毅 大分３区
	櫻田　義孝 千葉８区	山口　泰明 埼玉 10 区	松本　純 神奈川１区	金子　恭之 熊本４区	後藤田正純 徳島１区	吉川　貴盛 北海道２区	上川　陽子 静岡１区	後藤　茂之 長野４区	松島みどり 東京 14 区	井上　信治 東京 25 区	菅原　一秀 東京９区	西村　康稔 兵庫９区
	岸　信夫 山口２区	秋葉　賢也 宮城２区	赤澤　亮正 鳥取２区	小里　泰弘 鹿児島３区	永岡　桂子 比・北関東	秋元　司 東京 15 区	山際大志郎 神奈川 18 区	寺田　稔 広島５区	左藤　章 大阪２区	城内　実 静岡７区	あかま二郎 神奈川 14 区	越智　隆雄 比・東京
	亀岡　偉民 比・東北	木原　誠二 東京 20 区	髙鳥　修一 新潟６区	とかしきなおみ 大阪７区	冨岡　勉 比・九州	平口　洋 広島２区	牧原　秀樹 比・北関東	松本　文明 比・東京	齋藤　健 千葉７区	原田　憲治 大阪９区	長尾　敬 大阪 14 区	安藤　裕 京都６区
	池田　佳隆 比・東海	今枝宗一郎 愛知 14 区	大岡　敏孝 滋賀１区	大見　正 比・東海	鬼木　誠 福岡２区	神田　憲次 比・東海	工藤　彰三 愛知４区	古賀　篤 福岡３区	小島　敏文 比・中国	小林　史明 広島７区	斎藤　洋明 比・北陸信越	白須賀貴樹 千葉 13 区
	新谷　正義 広島４区	高橋ひなこ 比・東北	武井　俊輔 宮崎１区	武部　新 北海道 12 区	田中　英之 京都４区	田畑　裕明 富山１区	辻　清人 東京２区	長坂　康正 愛知９区	福山　守 比・四国	藤井比早之 兵庫４区	藤丸　敏 福岡７区	堀内　詔子 山梨２区
	牧島かれん 神奈川 17 区	三ツ林裕巳 埼玉 14 区	宮内　秀樹 福岡４区	宮澤　博行 静岡３区	山田　美樹 比・東京	上野　宏史 比・南関東	金子万寿夫 鹿児島２区	大隈　和英 比・近畿	神谷　昇 比・近畿	谷川　とむ 比・近畿	船橋　利実 比・北海道	安藤　高夫 比・東京
	上杉謙太郎 比・東北	国光あやの 茨城６区	佐藤　明男 比・北関東	高村　正大 山口１区								
参議院	尾辻　秀久 鹿児島	衛藤　晟一 比例	林　芳正 山口	武見　敬三 東京	有村　治子 比例	中川　雅治 東京	松下　新平 宮崎	猪口　邦子 千葉	福岡　資麿 佐賀	石井みどり 比例	古川　俊治 埼玉	丸川　珠代 東京
	大家　敏志 福岡	石田　昌宏 比例	大沼みずほ 山形	島村　大 神奈川	滝波　宏文 福井	羽生田　俊 比例	堀井　巌 奈良	舞立　昇治 鳥取	三宅　伸吾 香川	和田　政宗 宮城	佐藤　啓 奈良	自見はなこ 比例
	進藤金日子 比例	松川　るい 大阪	宮島　喜文 比例									

平成 29 年度の会計報告
～連盟活動にご理解を～

会計責任者　皆良田研介

	本年収入額	支出総額	翌年への繰越金
25 年度	30,053,000	54,684,777	77,251,083
26 年度	28,609,940	48,286,084	57,574,939
27 年度	31,970,000	31,859,550	57,685,389
28 年度	30,435,000	20,844,360	67,276,029
29 年度	30,105,000	30,116,700	67,264,329



日本眼科医連盟会費，寄付金を連盟本部が直接徴収することで，ご支援いただく先生方には多大なご協力をいただいていることにお礼申し上げます。

平成 29 年度日本眼科医連盟の会計報告をさせていただきます。当該年度は個人会費や寄付金で 3,010 万 5,000 円の収入があり，人件費，事務所費等の経常経費や政治活動費などで 3,011 万 6,700 円の支出がありました。平成 29 年度は 10 月に衆議院選挙があり，選挙関係費として前年度に比し，900 万円ほど多い出費となりましたが，他の支出を熟考し，繰越金は前年度と同様に 6,700 万円を維持することができました。

平成 29 年度は 18 名の新規入会があり，平成 29 年度末の連盟会員数は 3,512 名の先生方にご協力をいただいております。会費徴収変更前の連盟会員数は 4,900 名を数えていた実績があったので，更なる会員増を期待しています。連盟活動に参加していただくには日本眼科医会の会員であっても，日本眼科医連盟に入会していただくことが必要です。未入会の先生方におかれましては，連盟活動をご理解いただき，是非のご入会をお願い申し上げます。

平成 29 年度日本眼科医連盟
収　支　報　告　書
（自 H 29.1.1 ～ 至 H 29.12.31 ）

日本眼科医連盟　　報告年月日　30. 2. 4	
1　収入総額	97,381,029
前年繰越額	67,276,029
本年収入額	30,105,000
2　支出総額	30,116,700
翌年への繰越額	67,264,329
3　本年収入の内訳	
個人の党費・会費（3,406 人）	29,880,000
寄付	200,000
個人分	(200,000)
その他の収入	25,000
団体	(25,000)
4　支出の内訳	
経常経費	10,567,903
人 件 費	1,961,370
光熱水費	186,938
備品・消耗品費	3,765
事務所費	8,415,830
政治活動費	19,548,797
組織活動費	4,833,943
選挙関係費	9,604,931
機関紙誌の発行その他の事業費	2,774,807
機関紙誌の発行事務費	(2,594,015)
宣伝事業費	(180,792)
調査研究費	19,116
寄付・交付金	2,316,000

支　援　議　員

平成 30 年 4 月 24 日現在

組織内候補　衆議院

1	吉田　統彦	立憲民主党	愛知 1 区	当選 2 回

組織内候補　参議院

1	羽生田たかし	自由民主党	比例 25 年	当選 1 回

組織外候補　衆議院

1	河村　建夫	自由民主党	山口 3 区	当選 10 回
2	鴨下　一郎	自由民主党	東京 13 区	当選 9 回
3	岸田　文雄	自由民主党	広島 1 区	当選 9 回
4	田村　憲久	自由民主党	三重 4 区	当選 8 回
5	井上　信治	自由民主党	東京 25 区	当選 6 回
6	赤沢　亮正	自由民主党	鳥取 2 区	当選 5 回
7	寺田　　稔	自由民主党	広島 5 区	当選 5 回
8	今枝宗一郎	自由民主党	愛知 14 区	当選 3 回
9	大隈　和英	自由民主党	大阪第 10 区	当選 2 回
10	宗清　皇一	自由民主党	大阪第 13 区	当選 2 回
11	国光あやの	自由民主党	茨城 6 区	当選 1 回
12	桝屋　敬悟	公　明　党	比例中国ブロック	当選 8 回
13	山井　和則	希 望 の 党	京都 6 区	当選 7 回
14	笠　　浩史	希 望 の 党	神奈川 9 区	当選 6 回
15	階　　猛	希 望 の 党	岩手 1 区	当選 5 回

組織外候補　参議院

1	林　　芳正	自由民主党	山口 25 年	当選 4 回
2	武見　敬三	自由民主党	東京 25 年	当選 4 回
3	古川　俊治	自由民主党	埼玉 25 年	当選 2 回
4	自見はなこ	自由民主党	比例 28 年	当選 1 回
5	松川　るい	自由民主党	大阪 28 年	当選 1 回
6	秋野　公造	公　明　党	比例 28 年	当選 2 回
7	桜井　　充	民　進　党	宮城 28 年	当選 4 回

会員からのご意見

社会保険点数改定の時ほど，眼科医連盟のありがたさが身に染みることはありません。眼科医に代わって，これからも政治家と直接折衝をお願いします。
（北海道・吉田　篤）

適正な医療を行うには，適正な医療費が必要です。連盟の力で眼科診療報酬削減を何とか防いでいますが，連盟を強固にするため更に多くの先生方の支援が必要です。（青森県・熊谷　俊一）

患者さん本位の医療を目指し医会学会連合と行政との情報共有相互理解を推進されている眼科医連盟のご尽力に深謝致します。祈，好事門を出でよ！
（埼玉県・篠田　啓）

良いことがあると信じて，眼科医ならば会員になりましょう。（連盟の会長が大学の先輩だから会員になったわけでは決してありません。）
（東京都・後藤　浩）

「医政なくして医療なし，医療なくして医政なし」国民の“見える”幸せを守るためには政策が必要です。政策実現のために連盟活動に期待します。
（東京都・福下　公子）

眼科医が安心して保険医療に従事できるためには，一人でも多くの方が参加して連盟を通して現場の声を国に発信していくことが大事だと思います。
（東京都・三原　敬）

日常診療の上で眼科医療の問題点を取りまとめて意見を述べるには政治力が必要です。勤務医や開業医の垣根なく眼科医皆様の声を政策に反映できるように，是非とも一人でも多くの先生方が眼科医連盟に加入して頂き，我々の声を国に届けていきましょう。（三重県・今野信太郎）

患者様に質の高い医療を提供するため，眼科医が働きやすく活躍できるよう眼科医連盟の働きかけは重要です。一層のご発展を期待します。
（大阪府・吉田　晴子）

小児眼科領域における人的・コスト的制約を日々実感しております。難症例や希少疾患への診療行為に対しても連盟のお力添えをお願いします。
（香川県・石丸　真弓）

日本医師会員 16 万 7 千人，日本眼科医会員 1 万 4 千人。普通にしていればわれわれの意見・要求はなかなか通りません。ロビー活動は必要悪なのだ，とまで言うつもりはありませんが，背に腹は代えられないのです。来たれ，日本眼科医連盟へ。そして，日本眼科医連盟に幸あれ。（福岡県・吉富　文昭）

この 1 年間に，連盟にご意見を寄せてくださった会員の中から，地域のバランスを考えてお願いしました。

日本眼科医連盟　平成 30 年度役員

役　職	氏　名	役　職	氏　名
委　員　長	高野　　繁	会計責任者	皆良田研介
副委員長	白井正一郎	会計責任者 職務代行者	小沢　忠彦
	川野　晃嗣	監　　事	濱崎　　陞
執行委員	山岸　直矢		吉田　　博
	神鳥　高世		

皆さまからのご意見をお待ちしています！

ご要望・ご提案・お叱り・応援，何でも結構です。いつでも，下記へお寄せください。
（連盟用 FAX 番号　03-5765-5122）